

平成20年度 平成21年1月 四熊公民館 行事予定表	
日	曜
1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土

編集後記

迎春、今年もよろしくお願い申し上げます。牛の歩みのように、着実に足元を踏み締め、一步一步前進することこそ大切にし、社会、公益に貢献する明確な意志をもった確実な歩みこそが、混乱や損害を最小限にする。人生においては粘りと持続、誠意と熱意、努力と責任を大切にして、頑張りたいと思います。

✿つくし〔鉛錆〕の 和配悟 第百三十回
の作品から (11/21) (12/5) ✿

◎老いし身を 命干すかに 日向ぼこ タキ子
◎仁王像 唐辛子見る 目玉むき 繁樹
千すかごに 真の紅さす 唐辛子 美世子
縁側に 猫穂となり 日向ぼこ 隆郎
よ
◎振り向けば 野山の錦 故郷古る 房江
◎風花や 馬のひづめの 聞こゆ谷 美和子
◎鳥憩ふ 中洲一面 草紅葉 邦彦
名も知らぬ 連山今を 紅葉山 和剛
選者詠句 浩江
人丸呂社 丸き影をく 日向ぼこ
不景気と 云うも赤々 唐辛子
老い同志 畦に並んで 日向ぼこ
竹ざるに 赤々き照らいや 唐辛子
はり
波璃ごしに 見ゆるや猫の 日向ぼこ
く しん ふ よ
落柿庵 古りて美しうり 草紅葉
帝釈の 雄鷹見上ぐ 風花に
嵐山 ひそと川原の 草紅葉
じんか
湛慶の 作なる弥陀や 草紅葉
鴨川に 鳥遊ぶかな 草紅葉

四熊だより 平成20年度 1月号 発行日 1月15日 発行 四熊公民館

✿春登山(四熊ヶ岳)・下権現祭に於いて迎春行事 平成21年1月1日(木)
初日の出(四熊ヶ岳 7:18頃)・カッパ道 遊具賀(下権現社)✿



✿四熊ヶ岳上権現社に於いて小畠公民館によるおせんぎの接待
冷えきっていた体がとても温まりました
御馳走様でした✿



雲が多かったため予想時刻よりやや遅れて
日が差して雪も止みとても素晴らしい日の出
に幸大かれと祈る。

平成21年 己(つちのと)丑(うし)に因(いの)んで

平成21年の十干十二支は己丑で第二十六番目。己(き)は十干の第六番目、五行は土である。己(き)は紀(とき)める、起きるであり、筋道をつけ、順序よく修め起こすを象意する。

土は土用で季節の変わり目であるが、土(つち)の弟(と)は陰の力であり、改革には力は弱い。故に修己(しゅうじ)が大切。

丑(うし)は、十二干の第二番目で、五行は土。丑は指で力強く掴む、締め付ける、はじめの意で、新しい条理が生じ、始まるが、絡み充分に発展しない。また、丑は紐に通じ、手を結び協力することで、難局を乗り越えることを表す。

世界は通貨制度の転換期を迎へ、我が国も政治の混乱が続き、大きな不安が社会に垂れ込めるが、牛の歩みのように、着実に足元を踏み締め、一步一步前進することこそ大切だ。

社会、公益に貢献する明確な意志をもった確実な歩みこそが、混乱や損害を最小限にする。人生においては粘りと持続、誠意と熱意、努力と責任が肝要である。

日本時事評論 平成21年1月2日号より

✿初日の日が差てきて、廻りの雪も何か
温く感じました。太陽のもたらす影響が、
如何に素晴らしいものかがつくづく感じられ
ました✿



✿昨年に比べ、初日の出の参拝者が少し少
なかったような気がしますが如何ですか✿



大きな焚き火の廻りに初日の出を拝んで帰ってこられた方々が囲みカツオボロ酒(お神酒)を頂かれています。この焚き火は午前5時頃から自治会長さんや消防団の方々が準備されたものです。とても暖かい御馳走でした。ありがとうございました。廻りの雪も解けています。



小さな焚き火の廻りでは婦人部の方々が準備されたお雑煮の手作り冷えきっていた体がとても温まりました。

御馳走様でした。朝早くからご準備ご苦労様でした。とても美味しいお雑煮を



写真資料提供者 重永昭人様



1Pの初日の出とは少し時間が経っていますが神秘的ですね。初日の出っていうのは

井谷の轍の会の餅つきの時写真です。期日は、12月14日(日)に棚田の横の空き地で行われました。
島津幸男市長と轍の会の会長水井賢二様のツーショット



女の子もお餅を揉むお手伝い? とても美味しいお餅がつき上がったそうです。

徳原市議会議員さんの手つきはとても素敵です。左下は市長と貞森井谷自治会長



- 2 - 写真提供者 太田美和子様

「ぼちぼちですわ」強がらず・落ち込まず。私の住む関西エリアでは「ぼちぼち」を、「まあまあ」「そこそこ」の意味で使うことがおおく「儲かりまっか?」「ぼちぼちですわ」のやりとりはよく知られている。

出合い頭に「儲かりまっか?」はないだろうと、他国者(九州生まれの九州育ち)の私はよく思ったが、いつしか関西人のたくましさと、知恵と、茶目っ気を楽しめるようになった。ある時、近所のご住職に、「昔は『ぼちぼちですわ』の前に、ある言葉を付けていたもんだが、知っていますか?」

問われてハテと首をひねったら『おかげさん』だと教えてくださった。

「昔は『儲かりまっか?』と言わいたら『(仏さん、皆さんのおかげさんで)ぼちぼちですわ』と答えたそうです」ナルホドソウダッタノカ!

私はうなずき、ふっと平成11年に「大峯千日回峰行」を満行された塩沼亮潤大阿闍梨のことを思った。「大峯千日回峰行」とは、桜で知られる吉野山・金峯山寺から片道2.4km、高低差1300m以上の山道を、16時間かけて一日で往復。それを1,000日間(9年間)に渡って行う厳しい行をいい、金峯山寺1,300年の歴史の中で、満行叶ったのは、ただの二人。

一度行に入ったら止めるのは満行の日か、そうでなければ、切腹するか首をくくるしかない厳しい掟の中で、雷、マムシ、熊とは度々遭遇。山中で血尿を流し、高熱で地面に倒れる日が続き、疲れきって寺に戻ると、師が折々「調子はどうや」と尋ねたという。

強がって「調子いいです」と答えると「過信のないよう自重せいよう」と咎め諫められ「調子が悪い」と答えると「あいつはダメかもしれない」と噂が広まる。

困った大阿闍梨が思案の末「ぼちぼちですわ」と答えると、師は初めて「ほう、そうか」と頷いてくれたという。【佐藤律子】

ツヅキは、2月号の3Pに。

ことばの知恵・如詩事典 10 ことばを楽しむ ことばの知恵9 きょうせい 聰から

第96回 クロスワードパズル

【タテのカギ】

1		2	3	4
	B			
C		A		D
6				E
7		F		
8				

6 長くて透明な二対の羽で軽快に飛ぶ昆虫
7 いやになること

【ヨコのカギ】

- 1 この側より、私やあなたの側がよい とは
- 5 イギリス・デンマークなどの荒れ地に茂る低木。薄紅、紫がかった白色などの、釣鐘形の小粒の花をたくさんつける
- 6 ポークカツレツのこと
- 7 フグ刺しのタレとしてこの魚の肝が用いられる
- 8 木彫作品ではこれを生かして使われる

【ヒント】

初詣などで「おみくじ」などを引くのはこれの為と言っても過言ではないかも?

AB・EFのかなを順番に並べると答えが出てきます。さて、何でしょう?

月末までに答えが出た方は、適当な用紙に書かれて、公民館のポストに投函ください。

先着5名様に粗品を差し上げます。

第95回 クロスワードパズルの答え

1	2		3	
ク	リ	ス	マ	ス
4				
オ	バ	マ		マ
5				
リ	+	ド		ツ
6				
テ	ヨ	キ	シ	ギ
7				
8				
イ	ウ	ギ	ユ	

正解者は、12/15 締め切りで 新畑 谷国織枝様 四熊小池田能昌様 の2名でした

3のタテのカギのシングルが間違っていました

ことばの知恵・如詩事典 10 ことばを楽しむ ことばの知恵9 きょうせい 聰から